

7 国際物流拠点産業集積地域

うるま・沖縄地区(中城湾港新港地区工業団地)概要



- 国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区
 - - - - - 旧特別自由貿易地域
 - - - - - IT津梁パーク
- 1** 勝連城趾《世界遺産》 **3** 沖縄県金型技術研究センター **5** 沖縄県工業技術センター **7** 沖縄ライフサイエンス研究センター
2 沖縄IT津梁パーク **4** 沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター **6** 沖縄バイオ産業振興センター **8** 大型ショッピングセンター(イオン)

(1)うるま・沖縄地区(中城湾港新港地区)の概要

- 全 体 面 積：392.4ha
- 旧 一 般 工 業 用 地：102.6ha
- 旧 特 別 自 由 貿 易 地 域：122.4ha (うち分譲用地は90.0ha)

- 埠 頭 用 地：24.4ha
- 港 湾 関 連 施 設 用 地：37.0ha
- 住 宅 用 地：37.1ha
- そ の 他 (緑 地 等)：68.9ha



国際物流拠点産業集積地域
うるま・沖縄地区

(2)対象業種等について

本県への企業誘致を戦略的に推進するため、国際物流拠点産業集積地域を中心に、立地企業と県内企業との連携や沖縄発の創荷が期待できる臨空・臨港型産業の誘致を強化しております。

①対象業種

沖縄県では、臨空・臨港型産業の振興を図る目的で次の対象業種に関して募集を行っています。なお、原則として、県外・海外への移輸出の割合が50%以上の事業計画となっている等の要件がありますので、詳細については担当者宛までご連絡ください。

対象区分	業種
分譲用地	○製造業・倉庫業・道路貨物運送業・卸売業・特定の機械等修理業・特定の無店舗小売業・特定の不動産賃貸業・航空機整備業(国際物流拠点産業集積地域対象業種)
一般製造業向け賃貸工場	○製造業
高度技術製造業賃貸工場	○製造業
素形材産業振興施設	○素形材関連産業(金型等)

②重点誘致対象分野

沖縄県では、次の項目を重点誘致対象分野として位置付けています。

- ①那覇空港の国際物流ハブ機能等を活用し、半導体・電子部品製品関連やFA・ロボット関連企業など高付加価値製品を製造する企業等
- ②航空関連産業クラスターの形成に向け、部品や装備品の製造・加工を担う企業や、航空機整備パーツ供給企業等
- ③医療機器製造関連産業をはじめとする、先端医療・バイオ関連企業等
※上記のほか、社会・経済情勢の変化を捉え、本県が比較優位を發揮できる分野や県内の産業に多大な波及効果を及ぼす分野について県内既存企業の動向を踏まえつつ、誘致対象となる産業分野の検討を行います。
- ④クリーンエネルギーや、DXの導入に積極的な企業
- ⑤新ビジネスや新たなテクノロジー等で県内企業の「稼ぐ力」の向上に寄与する企業
- ⑥パーツセンターやリペアセンター、セントラルキッチンなど県内調達の拡大による経済への波及効果が期待できる産業

(3)旧特別自由貿易地域の概要

①分譲用地 (令和5年12月現在)

- 公募面積：約900,000㎡ (賃貸工場用地を含む)
 利用済面積：831,000㎡ (92.3%)
 利用残面積：69,000㎡ (7.1%)

一区画面積：3,000㎡以上※原則として3,000㎡以上であれば希望の面積で調整可。

分 譲 価 格：26,700円/㎡(令和5年2月現在)

※分譲価格は変更することがありますので、企業立地推進課(098-866-2770)までお問い合わせください。

賃貸工場について

賃貸工場は、立地企業の初期投資の軽減・早期操業を支援する「受け皿施設」として、また、同地域への製造業の立地集積を促進することを目的とし、平成11年度から令和3年度までに48棟の整備を行いました。

国際物流拠点産業地域において、令和5年12月時点で54社の企業（企業立地ガイドP46～P47参照）が賃貸工場に入居しており、635名（令和5年1月1日時点）の雇用を生み出しています。

- 一般製造業向け賃貸工場 42棟
- 素形材産業賃貸工場 3棟
- 高度技術製造業向け賃貸工場 3棟



賃貸工場外観



賃貸工場内部

素形材産業振興施設（長屋型賃貸工場 3棟）

沖縄県内における「ものづくり基盤」の活性化に向け、素形材関連産業企業の初期投資軽減及び創・操業支援を目的として設置しています。

1室あたり

棟	年額使用料	作業場等面積	事務所面積	天井大梁下高	耐床荷重	屋外スペース
1号棟	312万円	350㎡	50㎡	8.3～9.3m	1階:1t/㎡ 2階:500kg/㎡	駐車場10台程度
2号棟	156万円	130㎡	70㎡	6.3～7.2m	1階:1.5t/㎡	駐車場3台程度
3号棟	292万5千円	260㎡	115㎡	6.2～7.2m	1階:1.5t/㎡	駐車場6台程度

※作業場スペースに5tまでのホイストクレーン設置可能



素形材産業振興施設外観



素形材産業振興施設内部 ※写真は2号棟のものです

沖縄県金型技術センター

金型技術研究センターは、素形材産業向け賃貸工場1号棟に併設されています。

県内企業の金型技術の向上を図るため、人材育成、研究開発、機器提供(有償)などの取組を行っています。(平成22年4月発足)

金型技術研究センターの主な整備機器

加工機



高速マシニングセンタ



5軸加工機



複合加工機



形彫り放電加工機

成形機・造型機



射出成形機



マグネシウム射出成形機

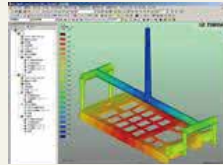


金属粉末積層造形機

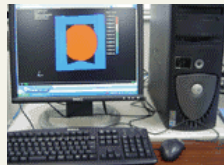
解析ソフトウェア



熱流体解析ソフト



射出成形解析ソフト



非線形解析ソフト



機構解析ソフト

電気自動車関連



シャーシダイナモ



回生型充放電装置



整備用リフト

その他



三次元測定機



3Dリアルサーフェス
ビュー顕微鏡



熱処理炉



レーザー肉盛・溶接機

支援施設 企業立地サポートセンター (TEL 098-921-0225/FAX098-921-0325) 〒904-2234 うるま市字州崎12番94号

国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区へすでに立地している企業や、今後立地するために準備している企業に対して支援を行っています。また、同地域へのさらなる企業立地の促進を図るため、支援オフィス、会議室、管理事務所等を備えた創業及び操業を支援する役割を担う施設です。



企業立地サポートセンター



会議室(210円/時間)



オフィス(18,780円/月)

③工業用水

沖縄本島の工業用水は、日量約30,000m³の供給能力があります。中城湾港新港地区全体の計画水量は日量6,800m³で、そのうち旧特別自由貿易地域は日量4,700m³となっています。

申込水量：1日あたり100m³/日以上(糸満工業団地・中城湾港新港地区工業団地1日あたり10m³/日以上)

責任水量制：契約水量の全部又は一部を使用しなかった場合でも、契約水量まで利用したものとみなして料金を負担していただく制度です。

※工業用水利用開始までの標準工事期間2ヶ月となります。
 ※工業用水を利用したい等、工業用水に関する問合せについては
 沖縄県企業局配水管理課 (098-866-2810) にご連絡ください。

《料金》

基本料金	35円(税抜き) / m ³
超過料金	70円(税抜き) / m ³



沖縄県企業局

《旧特別自由貿易地域計画水量》

日量	4,700m ³
現契約水量	4,387m ³

R5.12月末

《水圧》0.05MPa以上(配水管末における水圧)

④上水道

水道料金 = (基本料金+超過料金) × 1.10(消費税)

⑤電気

電力使用及び再生可能エネルギー等の利活用を検討している場合は、沖縄電力(株)へお問い合わせください。

※問合せ先: 0120-586-391 (沖縄電力(株))

《水質》

水温	濁度(度)	pH	アルカリ度(mg/L)	硬度(mg/L)	蒸留残留物(mg/L)	塩素イオン(mg/L)	鉄(mg/L)
常温	20度以下	6.5~8.0	75以下	120以下	250以下	80以下	3.0以下

出所: (申込水量、水質、水圧) 沖縄工業用水道供給規程 / (料金) 沖縄工業用水道料金徴収条例



うるま市
水道料金単価表

用途別	基本料金(1月につき)		超過料金1m ³ につき	
	水量	料金		
営業用	10m ³ まで	1,554円	11~30立方メートル	210円
			31~100立方メートル	240円
			101~300立方メートル	264円
			301立方メートル以上	284円

(4) 中城湾港新港地区の概要

①ふ頭の利用状況

- 産業支援港湾としての整備や定期船就航等の実現により物流機能の強化・拡充を推進しています。
- 西ふ頭：主に砂・砂利、飼肥料、スクラップ等のバラ貨物の利用があるほか、鹿児島航路、先島航路の貨物船が寄港しています。
- 東ふ頭：建材等の利用のほか、京阪航路及び博多航路のRORO船が寄港しています。また、自動車貨物を一時保管するモータープールの整備を行い、令和2年10月に供用開始しました。
- 引き続き物流機能強化・拡充に向けて施設整備および航路新設・拡充に取り組んでいきます。



②京阪航路

- 那覇港を出港して中城湾港新港地区を経由し、大阪港と東京港に寄港するRORO船が就航しています。

- 積荷受付：申し込みメ切 平日の8:30から本船入港前日の17:30まで
 貨物搬入メ切 平日の8:30から17:00まで
 ※貨物の搬入は申し込み後にお願致します。申し込みが無い場合、搬入貨物を受け取れない場合がございます。
- 揚荷受付：引き渡し時間 平日の8:30から17:00まで
 本船入港日引渡 21:30まで
 ※上記、平日時間外で貨物引き渡しについては、事前にご連絡の程お願致します。
 ※土曜、祝日の貨物搬入、引き渡しに関しては事前打ち合わせの上、決定とさせていただきます。
- 問合せ先：貨物受付について 沖縄港運(株)中部支店 098-923-0411
 航路について 琉球海運(株)営業部 098-868-8162

	日	月	火	水	木	金	土
入港		那覇新港 7:00	中城湾港 20:00		大阪南港 8:00	東京有明港 9:00	大阪南港 14:00
出港		那覇新港 17:00	中城湾港 22:00		大阪南港 12:00	東京有明港 19:00	大阪南港 20:40



※琉球海運(株)ホームページより
 RORO船 船名：にらいかない II
 総トン数：11,687トン
 全長：181.51m



③博多航路

- 那覇港を出港して中城湾港新港地区を経由し、博多港に寄港するRORO船が就航しています。(実証実験中)

- 積荷受付：申し込みメ切 平日の8:30から本船入港前日の15:00まで
 貨物搬入メ切 平日の8:30から17:00 本船入港当日は事前打ち合わせの上、決定とさせていただきます。
 ※貨物の搬入は申し込み後にお願致します。申し込みが無い場合、搬入貨物を受け取れない場合がございます。
- 揚荷受付：引き渡し時間 平日の8:30から17:00まで
 本船入港日引渡 17:00まで
 ※上記、平日時間外及び土曜、祝日の貨物搬入、引き渡しに関しては事前打ち合わせの上、決定とさせていただきます。
- 問合せ先：貨物受付について 沖縄港運(株)中部支店 098-923-0411
 航路について 琉球海運(株)営業部 098-868-8162

	日	月	火	水	木	金	土
入港	那覇新港 19:00		博多港 13:00	那覇新港 19:00		中城湾港 14:00	博多港 19:00
出港	那覇新港 11:00	博多港 18:00		那覇新港 11:00	中城湾港 16:00		博多港 18:00



※琉球海運(株)ホームページより
 RORO船 船名：あやはし
 総トン数：11,681トン
 全長：181.51m



④ 鹿児島航路

○中城湾港と鹿児島県の志布志港・鹿児島谷山港を結ぶ貨物船が就航しています。
(以下スケジュールは参考)

	日	月	火	水	木	金	土
入港		志布志港 8:00	鹿児島谷山港 8:00		中城湾港 8:00		鹿児島谷山港
出港		志布志港 17:00	鹿児島谷山港 17:00		中城湾港 17:00		

- 積荷受付: 受付×切 入港日の前日 15:00
貨物搬入×切 入港日の前日 15:00
- 揚荷受付: 引渡 平日 15:00
本船入港日 なし
- 問合せ先: 中城湾港運(株) 営業部098-934-0781
鹿児島荷役海陸運輸(株)
谷山営業本部099-262-1710



- 主な寄港船舶 多目的貨物船
船名: リゅうなんII
総トン数: 498G/W
全長: 76.22m



⑤ 先島航路

- 那覇港を出港して平良港(宮古島)と石垣港を経由し、中城湾港新港地区に寄港する貨物船が不定期で寄港しています。
- 現在は、宮古島および石垣島で集荷した循環資源となるリサイクル貨物(使用済み自動車や金属スクラップが中心)等を上り便(先島からの戻り便)で中城湾港新港地区に輸送しています。



- 主な寄港船舶 多目的貨物船
船名: はりみず
総トン数: 499G/W



⑥ 自動車貨物を一時保管するモータープール

- 沖縄本島中部圏域には中古車売店、中古車オークション会場、軽自動車メーカーの納整センターなど、多くの自動車関連企業が立地しています。このような状況を踏まえ、中城湾港新港地区を自動車貨物集積拠点にすることを目的に、自動車貨物を一時保管するモータープールの整備に取り組んでいます。
- これまでに約10,000㎡の整備が完了し令和2年10月に供用開始しました。今後も拡張整備に向けて取り組んでいきます。



- モータープールは自動車貨物を泥や砂利による汚損・破損から保護するためのアスファルト舗装と、セキュリティを確保し潮風を防ぐための防砂ネット付きのフェンスを備えています。

⑦ 重厚長大貨物の利用が可能なふ頭用地

- 中城湾港新港地区では、岸壁に隣接するふ頭用地(荷さばき地)を利用した重厚長大貨物の取り扱いが可能です。
- 西ふ頭の-7.5m・-10m・-13m岸壁とその背後ふ頭用地は、SOLAS条約に基づく保安対策を講じるエリアとなっています。今後は東ふ頭でも設定を行っていく予定です。

- 重厚長大貨物の取扱が可能なエリアは右図の色塗りのエリアです(面積は概数)。
- アスファルト舗装が整備されています。
- 利用状況写真(参考)

